

令和7年度 学校評価の概要

大網白里市立大網小学校

評価の高かった上位項目

自己評価等			関係者アンケート等		
No	評価内容	%	No	評価内容	%
1	登下校の安全について日常的な指導をしたか。	100%	1	学校だよりやメールで学校の様子を発信しているか。	99.4%
2	「いじめ」防止を意識して取り組めたか。	100%	2	子どもは、いじめにならないよう友達に対して優しい気持ちで接しているか。	97.6%
3	児童の悩みについて相談しやすい体制を作ったか。	100%	3	学校では、子どもの安全が図られていると思うか。	97.1%
4	「児童の体力の向上や運動能力の向上を意識して取り組めたか。	100%	4	子どもは、いじめにならないよう、相手のことを考えて話したり聞いたりしているか。	95.6%
5	児童が、きちんと「あいさつ」ができるように指導したか。	100%	5	特別な支援を要する子どもの特性を理解し、個に応じた支援を行っているか。	94.1%

評価の低かった下位項目

自己評価等			関係者アンケート等		
No	評価内容	%	No	評価内容	%
1	宿題は計画的に学年相当の内容を出したか。	82.1%	1	学校の宿題以外の学習をやっているか。	67.6%
2	ICT機器を活用して、授業を工夫して取り組めたか。	84.6%	2	子どもは、「授業がわかる」と言っているか。	84.4%
3	子どもの特性を理解し、個に応じた指導・支援を行ったか。	87.2%	3	子どもは早寝早起きやあいさつなどの生活習慣ができてきているか。	85.3%
4	体育の授業は、児童が進んで取り組む工夫をしたか。	92.3%	4	子どもの体力の向上や運動能力の向上が図られているか。	86.1%
5	学習の足跡である「ノート指導」に取り組めたか。	94.9%	5	子どもの悩みなどについて、学校に相談しやすいか。	88.5%

前年度より評価が上昇した上位項目

自己評価等			関係者アンケート等		
No	評価内容	%	No	評価内容	%
1	宿題以外に児童が自主的な学習に取り組めるようにしたか。	100% (12.5%)	1	子どもの悩みなどについて、学校に相談しやすいか。	88.5% (5.7%)
2	児童の体力向上や運動能力向上を意識して取り組めたか。	100% (7.2%)	2	特別な支援を要する子どもの特性を理解し、個に応じた支援を行っているか。	94.1% (5.1%)
3	児童が学校に来たくなるような指導・支援をしたか。	97.4% (0.5%)	3	学級担任は、こまめに家庭連絡しているか。	88.8% (4.2%)
			4	子どもの登下校の安全は守られているか。	94.1% (3.9%)
			5	て学校の宿題以外の学習をやっているか。	67.6% (3.6%)

関係者評価概要

- 保護者アンケートの結果から、全体として多くの項目で高い肯定的評価が得られていることが分かった。特に、学校だよりやメール配信による情報発信、災害・交通安全の取組、いじめ防止に関する項目では95%前後以上の評価となり、本校の教育活動への理解の高さがうかがえる。また、登下校の安全、担任による家庭への連絡や相談のしやすさについても、前回調査より肯定的評価の上昇が見られた。
- 一方で、家庭学習（宿題以外の学習）、授業の理解度、体力向上に関する項目は、他と比べ肯定的評価がやや低く、今後の課題である。家庭と学校が連携し、学習習慣の定着や体力向上に向けた取組を進めていく必要がある。

学校評価概要（本年度の評価と今後の改善点）

- 学校評価アンケートの結果から、本校の教育活動は昨年度に引き続き概ね良好な評価を得ていることが分かった。児童の「学校は楽しい」「学習はよく分かる」、保護者の情報発信・安全対策・いじめ防止、相談のしやすさや家庭への連絡等で高い評価や肯定的回答の上昇が見られた。今後も、相談しやすい体制づくりと丁寧な情報共有を大切にし、子どもが「授業が分かる」、「学校が楽しい」と感じられる教育活動の充実に努めていく。
- 家庭学習（宿題以外）や生活習慣の定着には課題が見られる。また、ICT活用や授業改善、業務の在り方についても更なる工夫が必要である。家庭との連携を深めながら学習習慣の定着を図るとともに、ICTの効果的活用と授業の質の向上に取り組んでいく。